

Woody News

No.390 (2.28.2017)

ふきのとう 2/26 自宅裏で

TMKP情報

Country Factory



猫のお宿の雛祭りは3月5日まで

先月号で告知した田布施町まるごと公園化プロジェクトの女性スタッフが企画した『猫のお宿の雛祭り』が18日から始まり、多くの見学者で賑わっている。



会場の田川さん宅の離れには7段雛4基をメインに高木さんの組木雛、市松人形、タペストリー、つるし飾りなどが飾られて“女のまつり”を演出、ひとあし早い春を感じさせる。

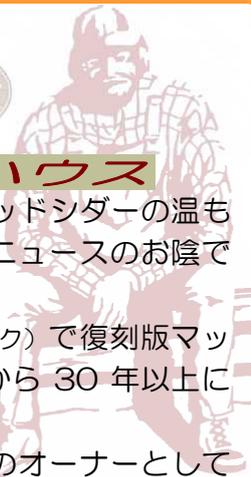
土、日に来られる方にはおいし〜い“ぜんざい”を用意してお待ちしている。フライヤーで期間中の木、土、日曜日はスタッフ常駐、他の日はご自由に見学を…と告知していたが、無人で開けばなしにしていたら猫が入ってタイヘンなことになる…と、窓はすべて施錠することにした。窓越しに見ることは出来るがオープン日にお越しいただくのがベストだ。

撮影：田川一郎さん

『猫のお宿の雛祭り』は3月5日(日曜日)まで開催。どうぞお出かけいただきたい。



ミニハウス情報



黒田さんが鎌倉に建てたミニハウス

381号（昨年5月末発行）のミニハウス情報でご紹介した“ウエスタンレッドシダーの温もりとふれあう『シダーシェッド』”を読んだ東京の黒田康敬さんから「貴ニュースのお陰で建てることができました…」と作業工程と写真が送られてきた。

黒田さんとのおつきあいは長い。彼がまだ日産農林工業（現：兼松サステック）で復刻版マッチの開発に情熱を注いでいた頃からだから30年以上にもなるだろうか。

現在は東京でマッチコレクションズのオーナーとして活躍中だが5月から自宅のある鎌倉に移転開業することになり、倉庫兼展示スペースを…と考えていた矢先にニュースを読んで私に相談があったというわけだ。

「直接行ってみたら…？」と新木場にある輸入元のJスタイルを紹介、何度か訪ねて決めたのはシダーシェッドシリーズのポートハウス6×12type。幅1,753・奥行3,658(mm)で床面積は6.4㎡。

壁の高さも1,900mmあるから室内空間も充分確保できるタイプである。

部材は昨年11月末に入荷、12月に入ってから土台づくりがスタートして壁パネルを立ち上げた状態で新年を迎え、正月休みを利用して一気に仕上げた。

年末年始は気温15°C、天気にも恵まれて良かった…と黒田さん。

出入口の両開きドアは上下を逆にして茶室にみられる「にじり口」にした。このように使い勝手に応じて自分なりにアレンジできるのもいい。ひとりでやり遂げた黒田さんは大満足だ。写真は送られてきた工程ごとの13枚の中から選んだ。



ログハウス情報



雪にスツポリ、小林さんの住宅

昨年夏から比良山麓の住宅地にセルフビルドで建てた小林さんから寒中見舞いをいただいた。

正月明けからの豪雪で立派に完成したログハウス住宅がスツポリ埋まった写真入りのハガキだ。

「ログ積みの頃には…」と言っていたのが「完成したら」になりそうこうしているうちに寒い季節がやってきてとうとう行けずじまいになってしまって心苦しい。

「春になったら…」と思っているので小林さん、あまりあてにせずにお待ちを。



